



大塚先生より

今年もよろしくお祈りします。

まだまだ新型コロナウイルス感染症は落ち着く気配をみせません。今回も子どもと新型コロナウイルスに関してわかっていることを書きます。

【その2】

1. 小児は成人に比べれば感染しにくい可能性が高い
2. 成人と比べると小児は軽症であり、世界的にみても死亡例は少ない
3. 小児の新型コロナウイルス感染者のウイルス排泄量は成人と同程度である
4. 小児では新型コロナウイルスの抗体が検出されてもウイルスの排泄が続いていることがある
5. 他の病原体との混合感染はありうる

何度も書きますが **正しい** 知識を持って
この大変な時期を乗り越えましょう



小児科外来より



1月は感染予防が徹底されているので、例年流行しているインフルエンザの罹患はなく、胃腸炎など冬に流行する疾患はなかったです。

寒い日が続くため、体調管理に注意し、引き続き感染予防に努めていきましょう。

今シーズンのインフルエンザ予防接種の予約は終了しました。

病児保育室はっぴいの利用状況は下記の通りです

(受入れ人数一日3人) 2021/01/12~2021/01/31

	0~1歳	2~3歳	4~6歳	学童	合計
能代市	8	7	1	4	20
山本郡	3	0	0	0	3
その他	0	0	0	0	0
合計	11	7	1	4	23

「新型コロナウイルス Q&A」

厚生労働省Q&Aより

Q:新型コロナウイルス感染予防のための手洗いや身の回りものの消毒・除菌はどのようにしたらいいか？

A. <手洗い>ウイルスは水で洗い流すことでかなり数を減らすことができます。帰宅後の手洗いやシャワーをおすすめします。石鹸と流水による手洗いをすることが最も重要であり、石鹸で10秒もみ洗いし、流水で15秒すぐと1/10000に減らすことができます。手洗いがすぐできない状況ではアルコール消毒液で20秒ほど指先から手首まで擦りながら乾燥させる方法も有効です。

<身の回りものの消毒・除菌>熱水(80°C10分間)、次亜塩素酸ナトリウム、アルコール消毒液による消毒をおすすめします。家庭で身近なものとしては、界面活性剤でも効果が期待されています。

Q:人がいる空間での消毒剤の空間噴霧は行ってはいけない？

A. 人の目に入ったり、皮膚に付着したり、吸入されたりする恐れがある状況での空間噴霧はおすすめしていません。また消毒剤をマスクに噴霧し、薬剤を吸引してしまうような状態でマスクを使用することもおすすめしていません。

感染管理担当 平野副師長



新型コロナウイルス感染症対策

消費生活庁 経済産業省 厚生労働省

消毒や除菌効果をうたう商品は、**目的に合ったものを、正しく選びましょう。**

> チェックポイント
使用方法 有効成分 濃度 使用期限
 ※商品の購入の際には、必ずこの4点をチェックするようにしましょう。

① 手指のウイルス対策
こまめな手洗いを心がけましょう。
石けんやハンドソープを使った丁寧な手洗いを行うことで、十分にウイルスを除去できます。さらに消毒剤等を使用する必要はありません。

② 物品のウイルス対策
テーブル、ドアノブなどの身近な物の消毒には、塩素系漂白剤や、一部の家庭用洗剤等が有効です。
塩素系漂白剤等の詳しい情報はこちらから！
https://www.mhlw.go.jp/stf/covid19/000020210127_00001.html
 家庭用洗剤等の詳しい情報はこちらから！
https://www.mhlw.go.jp/stf/covid19/000020210127_00002.html

③ 空間のウイルス対策
定期的に換気してください。
 注) まわりに人がいる中で、消毒や除菌効果をつたう商品を空間噴霧することは、おすすめしていません。
正しい換気方法
 換気扇の使い方
 窓の換気方法
 空気清浄機
 加湿器

独立行政法人地域医療機能推進機構(JCHO)秋田病院

病児保育室はっぴい

〒016-0851 秋田県能代市緑町 5-22 3階ナースステーション隣り

T E L (代表) 0185-52-3271 (予約・問い合わせ) 090-8924-4253

アドレス happy@akita.jcho.go.jp ※メールでの予約対応はいたしません